



事業所名

株式会社山共 こどもの家・こどもの家花

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

R7

年

1月

15日

(別添 1)

法人（事業所）理念		こども達が家で過ごしているときと同じ雰囲気の中で自ら遊びを選択し、これから育む体験を成功体験へと導きます。成功体験を実施してもらう為、教具「モンテッソーリ」を導入し個々に合わせた遊びを促しながら保護者様の悩みをしっかりと傾聴し親子に寄り添った支援を提供したいと思っています。こどもと保護者様はもちろんの事、我々支援者もともに成長できるような施設を目指します。					
支援方針		ご家族や保育園、学校等と連携しこども一人一人の特性や成長過程に合ったプログラムを作成し実施することで一人一人の生きる力を最大限に伸ばしていく					
営業時間		9時	0分	18時	0分	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 健康状態の把握：こどもの障害の特性および発達過程・特性等に配慮し心身の異変に気付けるようきめ細やかな観察を行う（毎回体温測定） 日常生活動作（食事、排泄、整容、更衣）の維持・向上を図るため、モンテッソーリ教育教材を活用した箸やスプーンの使い方訓練。ボタンやファスナーのつけ方、外し方の訓練等 健康状態の維持・改善：運動量の低下や体力の低下を防ぐために体調等を考慮しながら適度な運動と生活リズムの構築を支援 					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 姿勢保持と運動・動作の基本的技能の向上：姿勢保持に必要な筋力の維持・強化、および動作の改善及び習得のための支援を行う（バランスボール等） 保有する感覚の活用：個々の感覚の状態とその活用の仕方を把握した上で、保有する視覚、聴覚、触覚、嗅覚、固有覚、前庭覚などの感覚を遊びを通じて十分に活用できるよう支援する（音楽に合わせて身体を動かす、指先トレーニング等） 					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 物の機能や属性、形、色、音が変化する様子の把握、空間・時間等の概念の把握 日付や天気の状態と確認による感覚・数の認知形成 1日のスケジュールの確認による時間の認知形成・ブロック遊びによる空間把握の認知形成 小集団でのゲームでの適切な行動形成、認知の偏りの配慮 季節の変化への興味などの感性形成のための外出・行動 					
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 具体的な事物や体験と言葉の意味を結びつける等により、言語の習得、自発的な発音を促す支援を行う（文字・記号、絵カード、指差し、身振り、サイン等を用いて意思伝達ができるよう支援する） 帰りの会等で活動の振り返りと気持ちを発露し言語表出し受容するよう支援する 個別にて障害特性や年齢に応じた読み書き支援 ルールなどを絵や絵カードを使って視覚化する 					
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 人に対する信頼感をもち、他者からの働きかけを受け止め、それに応ずることができるように支援する 遊びを通じて人の動きを模倣することにより、社会性や対人関係の芽生えを支援する ルールのある活動を通じてルールを理解すること、守ることを支援する 集団活動に積極的に参加できるように支援し、相互理解や互いの存在を認め合いながら仲間づくりができるよう支援する 					
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> 保護者会を開催しご家庭でのお困り事をお聴きする その時々課題やできるようになった事を共有し対応方法を一緒に考えていく 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> 就学、進級に向けた情報提供 その時々課題やできるようになった事を情報共有し対応方法を一緒に考えていく
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> 他の通所事業所や教育機関等との情報交換 こども部会への参加 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> 専門職による社内研修を実施 外部での研修へ参加
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> 季節の行事（お花見、ハロウィン、運動会、クリスマス、初詣、節分等）制作、保護者会（2回/年）、調理（1回/月）、公園での遊具遊び、買い物体験、他施設利用体験、避難訓練 *年間計画を立てて実施 					